

琉球大学学術リポジトリ

沖縄放棄請求権（4条2-4項）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-12 キーワード (Ja): 沖縄返還協定第4条2項, 米国土壌損害賠償請求委員会, 沖縄返還協定第4条3項, 米工兵隊在沖不動産部, 沖縄返還協定4条3項 キーワード (En): REVERSION TREATY EX GRATIA PAYMENTS 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43705

#(3)
チャン
70
コート
ニ
ー

3922

51-4-3

復元補償の早期解決を

米総領事館などに要請へ

「米総領事館」に要請しているが、復元補償の早期解決を求めている。米総領事館に要請しているが、復元補償の早期解決を求めている。米総領事館に要請しているが、復元補償の早期解決を求めている。

同地帯の開放地は三十九万五千六百七十七平方メートル、千九百五十八年六月三日付で開放された。同地帯の開放地は三十九万五千六百七十七平方メートル、千九百五十八年六月三日付で開放された。同地帯の開放地は三十九万五千六百七十七平方メートル、千九百五十八年六月三日付で開放された。

保安課回覧

	1	2	3	4
課長	総務班			
直席	地位協定班			
	防衛班			
	調査班			
保存	庶務班			

「早急に支払う」返還軍用地 米総領事が地主に約束

一復元補償を要する米総領事館に押しかけた見志川市の地主
コトニシテ復元補償を要する米総領事館に押しかけた見志川市の地主、早急、早急の地主、比嘉島土地復元補償会、当該島土地復元補償会、中山、比嘉島土地復元補償会、代表、約三千人は七日後、米総領事館の在沖米総領事館に押しかけた。これに対し、シー・エム・ブライネス領事は「五百に達するトシから償が届き、二、三週間内に分金が押付くことになっている。できるだけ早く支払うようにする」と約束した。



返還軍用地の復元補償費の支払いを要求して、在沖米総領事館に押しかけた見志川市の地主

米総領事館に押しかけた見志川市の地主、早急、早急の地主、比嘉島土地復元補償会、当該島土地復元補償会、中山、比嘉島土地復元補償会、代表、約三千人は七日後、米総領事館の在沖米総領事館に押しかけた。これに対し、シー・エム・ブライネス領事は「五百に達するトシから償が届き、二、三週間内に分金が押付くことになっている。できるだけ早く支払うようにする」と約束した。

しかし、復元補償費はすでに米総領事館に申し込まれたにもかかわらず、早急に支払うことができないと約束した。

